

はじめてのクラシック

INTRODUCTION TO CLASSICAL MUSIC

イラスト:IKE/文:松井治伸

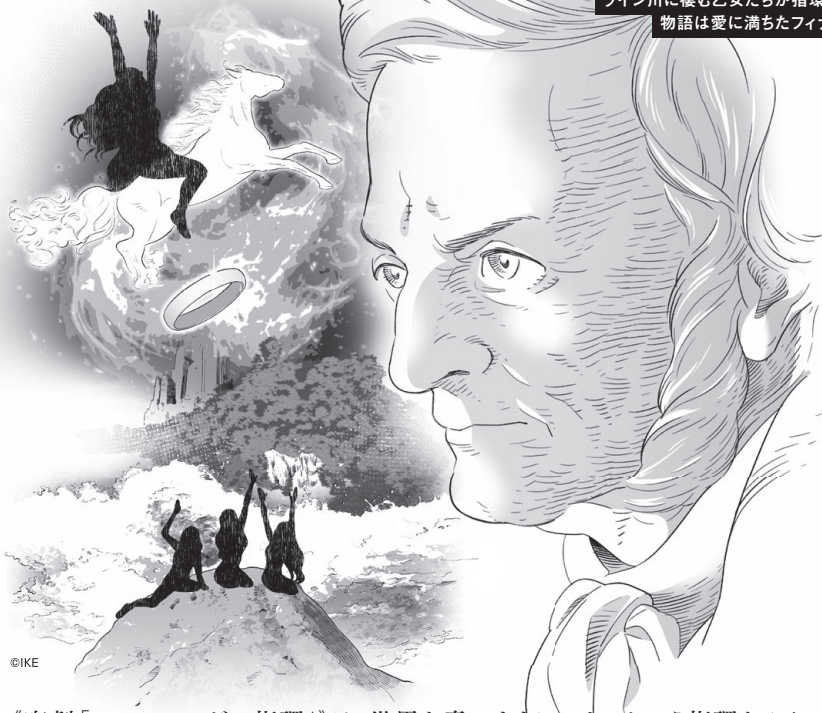
半生をかけて実現させた壮大な夢

リヒャルト・ワーグナー

Richard Wagner (1813–1883)

A

2026
FEBRUARY
[第2057回]



《指環》最後の楽劇《神々のたそがれ》では、神々の長の娘ブリュンヒルデが愛馬とともに身を投げ打って争いに終止符を打つ。ライン川に棲む乙女たちが指環を取り戻し、物語は愛に満ちたフィナーレへ――

《楽劇「ニーベルングの指環」》は、世界を意のままにできるという指環をめぐる愛と欲望の物語。全4部作、演奏に15時間を要する一大巨編です。ワーグナーが最初の構想を練ったのが35歳の時。その後、彼は革命運動に身を投じ、富豪の人妻と恋に落ち、離婚をし、結局は弟子の妻でリストの娘であるコジマと再婚、と波乱万丈の人生を歩みます。その間も《指環》の作曲を続け、構想から26年にして完成を見ました。自作を上演するバイロイト祝祭劇場の建設も実現させ、全曲が初演された時、ワーグナーは63歳。彼は半生をかけて自分の夢をかなえたのです。